

第40号
 国立市泉3-15-7
 堀田勲 576-0995
 印刷: ジャノメサービス

みんなの力で母校を支援しよう

支部長 堀田 勲



平成十七年度の事業も順調に推移し、新年度を迎えることができました。これも皆様方のご支援のおかげと深く感謝いたします。また各方面での活躍、ご同慶の至りでございます。

さて、先般、全国支部長会議において、今年度の本校入学希望者が大幅に減少したことが報告されました。残念なことでもあります。少子化が進んでいるのだから仕方ないと思われるかもしれませんが、受験生にとつて、どうしても入学したい大学であれば、受験してみるのではないのでしょうか。その点から考えると少子化は決定的な原因ではないと思います。

合格者の発表時期になりますと、大学別、出身校リストのような記事が週刊誌に掲載されます。また、進学塾の入口には東大を先頭にどこの大学に何人入ったかという看板があります。その順番は一概には言えませんが、その大学に対する受験生の評価、父兄の評価、世間の評価が反映されているように思います。それらを見ますと、母校の評価が近時低下傾向にあるように思いますが、皆様はいかがでしょうか。ご考えでいらっしゃいますか。

一方、この少子化の中にあつても、受験者数が増加し、評価が上がっている大学もあります。それらは、おおむね都心に大学の拠点があり、しかも、目に見える形での特色のある大学のようでもあります。

我が母校が再び都心に居ることは困難ではありますが、目に

中央大学創立125周年記念事業募金

一口金額の変更のお知らせ

募金計画中、個人募金につきましては、今まで 一口5万円 としてお願いしてまいりましたが、無理なく多くの方々に当プロジェクトに参加していただく観点から下記のとおり 一口1万円 に変更いたしました。一口金額にかかわらずありがたくお受けすることは従来どおりです。

記念事業を推進し大学を発展させていくためには、多くの方々にプロジェクトに参加していただき、大学に関心を持っていただくことが非常に重要なことです。今後ともより多くの皆様の一層のご支援・ご協力をお願い申し上げます。

2006年4月 中央大学創立125周年記念プロジェクト推進本部
 募金計画

- (1) 募金の目的 創立125周年記念事業に要する資金の調達
- (2) 募金目標額 100億円
- (3) 募金期間 平成13年10月1日～平成23年9月30日(10年間)
- (4) 寄付金額 一口1万円
但し、金額にかかわらずありがたくお受けいたします。
- (5) 寄付申込方法 寄付申込書をご利用
- (6) 払込方法 一括(現金・振込み・自動振替) 分割(10年以内分割自動振替)の方法があります。

見える形での存在感を世に示すことは可能であります。それは司法試験をはじめとする国家試験合格者数かもしれないし、企業で活躍する管理職の数かもしれない。また、箱根駅伝に代表されるスポーツの分野での活躍なのかもしれません。

我々OBは中大を卒業したことに誇りを持ち、その恩恵も享受しております。

なんとしても母校が存在感のある大学として、世に再認識され、入学希望者が再度、増加に

転じるよう、せつに願うものがあります。

それには我々OBが地域での活動、大学行事への積極的な参加、また募金活動への協力をなどを通して母校への想い、母校を支援する気概が必要であると思えます。

まず、我々自らが存在感を示そうではありませんか。会員の皆様、なおいつそのご協力、ご支援をお願いする次第であります。

募金状況 五月末日現在

目標金額	百億円
申込金額	三十七億円
国立支部募金申込金額	七百二十四万円
近隣支部募金申込金額	八百五十五万円
日野支部	五百三十五万円
八王子支部	三百七十九万円
立川支部	二百五十三万円
三鷹支部	二百四十一万円
調布支部	二百五十六万円
小金井支部	百七十七万円
小平支部	二百五十一万円
府中支部	

※募金に関するお問い合わせ
 風間幹事長
 五七五〇二三七



平成7年の総会写真から

元副会長山村鶴音氏

本年一月十一日ご逝去されました。
 享年八十四歳

氏は本会発足時より当会の発展のためご尽力されました。背筋をピンと伸ばして堂々と歩かれるご様子、想いだされたいです。ご冥福を心からお祈りいたします。

草津温泉一泊旅行



国立白門会恒例の一泊旅行は群馬県草津温泉と決まりました。

九月十一日(日)の朝、参加者は谷本駅前にて七時半に集合。既に旅館差し回しのマイクロバスが到着していました。参加者は総勢十四名。圏央道、関越、上信越の各自動車道を通り、昼食休憩のあと草津温泉、ホテルニュー紅葉に到着しました。当ホテルは特に高齢者に人気があるらしく、ロビーは人でいっぱい。びっくりしました。

夜は楽しみの宴会、しかしスライド式間仕切りの隣のグループのカラオケの音が大きく話し声もきこえないほど。こちらも負けずに平本聖子さんを先頭に大ハッスル。気が付けば隣は静か、どうも退散したらしい。

翌日は快晴、バスで白根山まで行き、お釜まで歩く。上は山頂での写真。帰りに「鬼押し出し」に立ち寄り無事国立に戻りました。

最近、思うこと

幹事長 風間 健

今年に入って社会的に極めて重大な事件が続発しています。

私はここで改めて日本人の倫理観や社会道徳、社会規範を一つ一つ検証し直し直すべきところはしっかりと正していかねければならない時期に来ていると強く感じています。

ライブドアの企業買収から株価操作や粉飾決算あげくの

果てに証券取引法違反により上場廃止。新聞報道やテレビでの報道でしか知ることは出来ませんが、株式上場しているほどの会社の経営者としての企業倫理はどうなっているのかと愕然とします。特にプロ野球への参画構想や衆議院選挙への立候補など話題の大きかった社長だっただけにこの事件は大きな衝撃を国民に与えました。また、新しい起業家としてめざましい成功者だっただけに若者に与えるショックは大きなものがありました。この問題は今後とも尾を引き善良な投資家をあざむいて株価を吊り上げ結果的に大きな損害を与えた損害賠償裁判に発展すると思われ

ます。一方ではニートやフリーターと呼ばれる定職にも就かない若者たちがいます。従来は学校卒業時点で就職先が決まっていたという大きな恥だったものではない

ことは大きな恥だったものではない。現在ではこれを容認し納得してしまうようなおかしな風潮になっていきます。全国各地に起こっている親による幼いわが子を殺してしまう虐待。家庭内暴力から子供が親を殺してしまう。これらの事件は親子の情愛の一かけらも感じられない悲しい事件です。いちにち、一日の家庭生活の積みか

さねは、どうなっていたのだろうかかと懸念されます。

警官や教師の教え子に対する性的いやがらせや性行為。公職の身にありながらの自覚はもろろん倫理観や社会道徳観はどうなっていましたか。

夫婦間でも愛人と一緒になって保険金目当てに亭主を殺してしまう。逆に夫が妻を殺してしま

う。これらの事件は数えきれないほど毎日のように起こっています。若者たちのあいだでは男女を問わず道路に座り込んでものを食い散らかし放題、夜中まで話し込んでいる高校生らしい若者たち。学校の指導や親の責任はどこへ行ってしまったのか。電車の中ではうら若い女性が人をはばかりなく、紅をぬり、まゆずみを直し、ジュースを飲みパンを食う。どうしてこんな社会になってしまったのか。戦後六十年余りの経済成長がもたらす豊かな家庭生活や戦争一つない平和な社会、治安の良さがかえって日本人を墮落させてしまったのでしょうか。

今改めて日本人の生き方を将来のために厳しく検証しなければならぬ時期に来ていると思

います。

丹田呼吸法

田口正明

昭和二十八年法学部卒



月日のたつのは早いもので、来年、わたくしは七十七歳の喜寿をむかえます。

わたくしの人生の師である伊藤忠兵衛さんは、来るべき高齢化社会を予測して「五十六十は、鼻たれ小僧」と話されておりました。

たしかに、わたしの人生をふりかえりましても、七十七歳の人生の歩みは、長いようで短く感じる今日この頃です。歳をとりましても、まだまだ鼻たれ小僧です。

わたしの健康法は、歌を歌うことです。むかし、イスラエルの民がエジプトを出て、カナンへたどりつくまで、砂漠を四十年間さまよいました。そのとき、みんなで単調なメロディーを、くりかえし歌いました。そこには、歌うことで勇気づけられるという、歌の効用があったようです。歌を歌うときは、おなかから息をしようと思します。

すると、呼吸がふかくなり、体も気持ちもほぐれ、元気がもどってきます。わたしの歌は、謡曲です。謡(うたい)ともいいいます。謡には、丹田呼吸法(たんでん)

んこぎゅうほう)という呼吸法があります。

丹田を 鍛えし能の 入り口に 心照らした 姿美し

これは、妻の田口照美の名の入った、いわゆる名人入り歌です。

丹田は、ヒトの体のなかのエネルギーの中心となるところです。

おへソの下のおへソのところにあります。元気や勇気のおつまるおへソ、

といわれております。丹田は、上丹田、中丹田、下丹田の三つに分けられます。下丹田は、へソの下にあるところから、臍下丹田(せいかたんでん)と呼ばれています。

丹田呼吸法は、へソの下に意識をおいた呼吸法です。横隔膜をつかった吐く息主導の、複式呼吸法です。丹田に意識をおくことで、腹に息をため踏んばることができきます。このため、細くて遠くまで通らなかつた声は、遠くまで通るようになります。謡にかぎらず声楽でも、背筋をのぼし大きく息を吸って、声を遠くに届けるように歌います。ふかい息をして腹から歌いますと、腹筋や腰の筋肉をつかいますので、健康増進になります。また、ストレスの発散にもなります。

姿勢を正し腹に力を入れて歌うことは、むかしの日本人がもっていたカラダの文化といえます。また高齢者にやさしい健康法でもあります。わが母校の白門にちなんで、会員のなかから、白寿の九十九歳の長寿者誕生を期待したいものです。

「ホームカミングデー」 に行ってみよう

楽しいイベントがいっぱい

十月二十二日(日)

午前九時四十五分

多摩キャンパス

第十七回ホームカミングデー

が右の日程で開催されます。

今年は何年以上の盛大な祭り

になりそうです。地元の支部

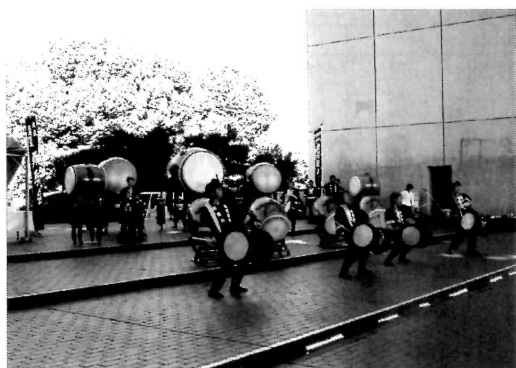
としてみんなで参加して近隣支

部と一緒に大いに盛り上げよう

ではありませんか。

モノレール「立川南駅」

九時三十分集合



昨年の催しから 「武蔵国府太鼓の演奏」

当会は毎年“くにたちワイン”を提供しております

参加される方は風間幹事長までご連絡ください
○四二一五七五〇二三七

中央大学学術講演会

日時 11月12日(日)

午後2時

会場 くにたち公民館

演題 「女系天皇」論を考える

講師 法学部教授

長尾一紘先生

入場無料

ご家族、ご友人の皆様にもご案内いただき、広く市民の皆さんに母校の堅実な社会貢献の一端を知っていただく良い機会です。

ご夫人も交えた楽しい新年会

1月22日 市役所地階のハーベストで新年会が開催されました。今年のゲームはダーツ。バザーの材料を仕入れに府中卸売市場に行った折、見つけました



平成17年度 国立白門会決算書

自平成17年4月1日 至平成18年3月31日

収入の部			支出の部		
科目	決算	予算	科目	決算	予算
年会費	219,000	300,000	印刷費	63,000	100,000
総会費	84,000	150,000	総会費	107,341	250,000
寄付、祝金	17,000	0	交際費	116,350	150,000
特別収入	231,876	30,000	親睦行事費	0	150,000
125募金活動助成金	11,000	10,000	通信費	56,855	100,000
125寄付金受入	81,000	0	会議費	6,550	30,000
雑収入	6	0	事務用品費	38,508	30,000
前年度繰越金	743,033	743,033	雑費	543	10,000
			125周年寄付金	100,000	100,000
			周年事業積立金	100,000	100,000
			予備費	0	213,033
			次年度繰越金	797,768	
合計	1,386,915	1,233,033	合計	1,386,915	1,233,033

平成18年6月11日

会計 真見 敬 印
 会計監事 山川 昌一 印

平成18年度 国立白門会予算案

自平成18年4月1日 至平成19年3月31日

収入の部			支出の部		
科目	摘要	金額	科目	摘要	金額
年会費	3000円×70名	210,000	印刷費	白門会ニュース	100,000
総会費	5000円×30名	150,000	総会費		250,000
特別収入	さくら祭、市民祭	30,000	交際費	近隣支部総会祝金	150,000
125募金活動助成金		10,000	親睦行事費	納涼会、新年会他	150,000
前年度繰越金		797,768	通信費	会員連絡他	100,000
			会議費	役員会他	30,000
			事務用品費		30,000
			雑費		10,000
			125周年寄付金	全5回のうち4回目	100,000
			125周年特別寄付		100,000
			周年事業積立金支出	H20年創立30周年	100,000
			予備費		77,768
合計		1,197,768	合計		1,197,768

平成17年度活動報告 17・4・1~18・3・31				平成18年度活動計画案 18・4・1~19・3・31			
*	4 /	3 (日)	「さくらフェスティバル」に参加	*	4 /	2 (日)	「さくらフェスティバル」に参加
*	6 /	18 (土)	第28回定時総会	*	6 /	7 (水)	ゴルフコンペ(花咲カントリー)
*	7 /	18 (月)	納涼会(昭和記念公園)	*	6 /	11 (日)	第29回定時総会
*	7 /	21 (木)	ゴルフコンペ(花咲カントリー)	*	7 /	17 (月)	(海の日)納涼会
*	9 /	11 (日)	草津温泉一泊旅行	*	10 /	9 (月)	(体育の日)くにたちウオーキング
*	10 /	10 (月)	(体育の日)くにたちウオーキング	*	10 /	15 (日)	石和温泉一泊旅行
*	10 /	23 (日)	ホームカミングデー・留学生との集い	*	10 /	22 (日)	中大ホームカミングデー
*	11 /	6 (日)	「くにたち市民まつり」に参加	*	11 /	5 (日)	「くにたち市民まつり」に参加
*	11 /	13 (日)	中央大学学術講演会協賛	*	11 /	12 (日)	中央大学学術講演会協賛
*	11 /	14 (月)	三多摩連協ゴルフコンペ	*	11 /	未定	秋のグリーン多摩川
*	11 /	20 (日)	秋のグリーン多摩川	*	1 /	28 (日)	新年会
*	1 /	22 (日)	新年会(市役所地階ハーベスト)	*	3 /	未定	春のグリーン多摩川
*	3 /	19 (日)	春のグリーン多摩川				
	8 /	14 (日)	白門会ニュース39号発行		7 /	18 (月)	白門会ニュース40号発行